科目ナンバリング											
授業科目 <英訳>			『の課題と可能性 to as an Industrial City			担当者所属 職名・氏名 国際高等教育院 総合博物館			說教授 喜多 一 准教授 塩瀬 隆之		
群	キャリ	ア形成科	·目群	分野(分類)	地域证	連携			使用言語	日本語	
旧群		単位数	2単位	週コマ数	1コマ	コマ 授業形態 詞			<b>講義(対面授業科目)</b>		
開講年度・ 開講期	2025 •	後期	曜時限木	:4		配当	<b>学年</b>	1 • 2 🗈	]生 対象学	生全学向	

#### [授業の概要・目的]

千年の歴史を持つ京都は文化、観光、学術、宗教など多面的な性格を有するがその一つとして先進的な産業都市という面も持つ。世界的に活動する中堅企業などは有名であるが、それらを下支えする産業構造として特に京都市南部には多数の中小製造業が立地した工業集積を形成しており、わが国の製造業の基盤をなしている。この授業では、京都の産業構造の中でも中小製造業の活動に着目し、その実状を講義形式で学ぶとともに、その課題に対する方策や可能性の展開についてグループ学習形式で調査し学生の視点から提言を行う。授業は喜多と塩瀬のほか、この分野で造詣の深い東京工業大学の出口弘教授をゲストに招いて行う。また、京都市、京都高度技術研究所(ASTEM)、京都試作ネット、京都試作センターなどにご協力いただいて実施する。

本授業は、文部科学省「地(知)の拠点整備事業 ( 大学COC事業 ) (京都学教育プログラム)における「まなびよし」として開講されるものである。

Kyoto, with its history more than 1000 years, has various features such as culture, sightseeing, academe and religion. It also has a face of industrial city. In the southern area of the city, many small and medium size industrial enterprises are accumulated, and support Japanese industry.

This course studies current situation of Kyoto as industrial city through lectures, and discusses its problems and possible countermeasures through group learning by students.

This class is offered as part of "center of community project" implemented by Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology.

#### [到達目標]

京都の産業としての概要を知る。

我が国の製造業を下支えする中小製造業とその業務内容について知る。

中小製造業の異業種連携や公的機関における支援策について知る。

製造業に関する技術トレンドや新規市場開拓の可能性について知る。

グローバル経済と少子高齢化などの状況で中小製造業が抱える課題とその解決策について主体的に 考える経験を持つ。

### [授業計画と内容]

中小製造業の業務内容と産業集積(1回)

中小製造業の異業種連携活動(1回)

京都における産業の概要と産業政策(1回)

公的機関による中小企業支援策(1回)

中小製造業の見学(3回)

製造業を巡る技術トレンド(2回)

中小製造業の課題と解決策の検討(グループ調査)(4回)

調査結果の発表(1回)

|授業の振り返り(フィードバック回)

産業都市京都の課題と可能性(2)へ続く

# 産業都市京都の課題と可能性(2)

なお、授業の順序は話題提供者との調整のために前後することがある。

### [履修要件]

特になし

#### [成績評価の方法・観点]

授業での討論への参加 (40点)、グループ学習での調査と発表(40点)、期末レポート(20点)

#### 「教科書]

使用しない

# [授業外学修(予習・復習)等]

授業の前半では次回の授業で扱う内容について Web などで情報を収集しておくことを求める。授業の後半ではグループでの調査やプレゼンテーションの準備は授業時間外に行い、授業では進捗の報告を行い教員からのアドバイスを得る。

### [その他(オフィスアワー等)]

本授業では数回、市内の企業等に見学に行くことを予定している。このため

- 1) 学研災、学研賠への加入を義務付ける。
- 2) 市内の移動に時間を要するため本授業の次の時限には授業を履修しないこと。

オフィスアワーについては KULASIS の登録情報を参照。

本授業は日本語で実施するが、京都の産業に関心のある留学生の受講を歓迎する。担当教員が英語で支援する。(While this course is held in Japanese, we welcome international students who are interested in the industry of Kyoto. The instructors support such students in English.)

# [主要授業科目(学部・学科名)]